

COVID-19 感染防止

徹底して医療の安全に努めています！

01 感染リスク軽減ガイドブックの作成

法人内スタッフ向けに、いかに感染リスクを軽減していくか、の意識を統一し、実践して行くためのガイドブックを作成しました。泰大会スタッフが掲げる10項目は以下の通り！詳しくはお近くのスタッフに聞いてみてください。または当法人ホームページでガイドブックの中身が見れますよ！

- 01 意識し！
- 02 油断は禁物！
- 03 油断は禁物！
- 04 油断は禁物！
- 05 油断は禁物！
- 06 油断は禁物！
- 07 油断は禁物！
- 08 油断は禁物！
- 09 油断は禁物！
- 10 油断は禁物！

02 空気浄化装置 泰大会全施設に導入

国際宇宙ステーションでも採用されている新技術を搭載した「空気浄化装置」を全施設に導入しました。空気中および人の触れる物の表面に存在する細菌やウイルスを分解・除去・不活性化させ、室内空間の徹底した衛生管理を行なう優れものです！



03 薬師台メディカルテラスに特別診察室を設置

突如として薬師台メディカルテラスの駐車場に「ドーム型ハウス」が登場。実はこれ、薬師台おはなほぽクリニックの「特別診察室」なんです。このドーム型ハウスがあることで、しっかりとした「感染拡大防止」につながります。インフルエンザやノロウイルスの際にも活躍できますね。他にも、外のベンチを仮の待合室にしたり、電話診療、オンライン診療の導入、車でお待ち頂く方へのポケットベルの導入など、出来る限りの感染拡大防止策に取り組んでいます。



04 ウイルス不活性化方法

横浜・長崎のクルーズ船の除菌消毒作業を実施した、世界最高水準の新型コロナウイルス除菌消毒作業チーム「UNI Sons (ユニゾン)」さんを招き、日常的に実施できるウイルス不活性化方法をレクチャーいただきました！

HighSense HighTouch
人に優しい医療と介護でみんなが HAPPY に！！

- こんどう整形外科 042-724-3255
- 陽だまり鍼灸フッソーニ院 042-794-7592
- 薬師台おはなほぽクリニック 042-737-7373
- 薬師台おはなほ接骨院 & 鍼灸フッソーニ院 042-737-7375
- 薬師台ダイヤサービスおはなほ 042-737-5020
- 薬師台おはなほ介護相談所 042-737-0771

新規開院 祝

医療 治療 介護 がひとつに融合

こんどう 整形外科 おさじ 総力特集

令和2年8月1日 発行
医療法人社団泰大会 おさじ委員会
たいだいかい 泰大会
おさじ
こんどう
整形外科



医療と治療と介護を
融合させた診療により、
健康寿命の延伸に
力を注ぐ新たなカタチの
クリニックを目指します。

医療法人社団 理事長
こんどう整形外科 院長
近藤 泰一

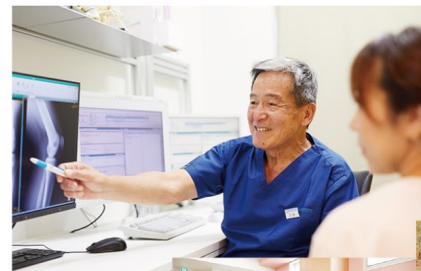
新たな カタチの クリニック

平成元年に開院し約30年続けさせていただいた「近藤整形外科」は、その名の通り“整形外科（リハビリテーション科含む）”診療に特化したクリニックでした。今回の移転を機に「こんどう整形外科」では、“整形外科・リハビリテーション科”に“内科”、“介護保険部門”を加える事で、皆様方にとって非常に便利な、いわゆる総合診療的クリニックを目指します。また、内科や介護保険部門を設置する事で、より皆様方の暮らしに直結する“予防”や“健康寿命の延伸”に貢献できると考えております。



2 「こんどう整形外科」という院名はどうして??

実は、移転を機に、スタッフから「新たな院名」を法人内で公募しました。さまざまなアイデアがあり、それはそれで良かったのですが、やはり皆様方に慣れ親しんでいただいている「近藤整形外科」という院名には、私の開院当初からの想いが詰まっていることにも気づきました。この院名はやはり是非残したいと話した所、スタッフから「ひらがなにしたら優しい雰囲気ではないのでは?」という意見をもらい、それは素晴らしいアイデアだ!、ということで決めました。法人理念である「人に優しい医療と介護でみんなをHAPPYに!」にもぴったりの院名となりました。



カラフルで楽しい内装! 病院に
いることを忘れてしまいそう!



こんどう 整形外科

1 新しいロゴはどんな感じ??

○の中は3つの三角で“こんどう”のKを表しています。3つの三角はそれぞれ「医療」「治療」「介護」を表現していて、今回のクリニックおよび法人全体の「医療と治療と介護の連携」を意味します。また、この三角は「こんどう整形外科」に対し、デザイナーが受けた直感“明るく楽しそう”“開放感”というイメージを“キラキラ光るプリズム”として表現してくれました。



ロゴカラーは、ベースのピンクは「優しさ」を、アクアブルー・グリーン・イエローは「太陽の光、海や空、町田の豊かな自然」など、私の大好きな自然の色を表しています。



院内にアートがあふれ、まるで美術館のよう!

3 オープンマインドになれる空間創り

海や山、森林など自然の中に身をおくと“身もココロもすっきりする”経験は誰もがご持ちではないでしょうか。また大好きな家族、友人、仲間と一緒に楽しい時間・有意義な時間を過ごす事と同じような感覚をお持ちになるのではないのでしょうか。それこそが私の考える“オープンマインド”な状態・空間です。今回は、医療の場にもそのような“オープンマインド”になれる空間を、ということを考え「アートのある空間」を表現しました。さらに、「アート」の選択として、独特のセンスを持ち、さらに見る人々をほっこりとさせてくれる、見ていて楽しい「知的障がい者によるアート」を展示させていただく事にしました。

こちらのアーティスト達は、私たちの同じ地域にある「クラフト工房 LaMano」さんに所属しています。「クラフト工房 LaMano」さんにご協力いただき、私たちがここで医療を続ける事で、町田市の福祉への貢献にもつながることもこれからのモチベーションであり、新たなチャレンジでもあります。

利用者の皆様にはこの「医療×アート」「医療×福祉」への取り組みも是非お楽しみいただけると幸いです。

待合スペースには自由に絵を描ける黒板が! 遊び心あふれる空間に癒されます。

